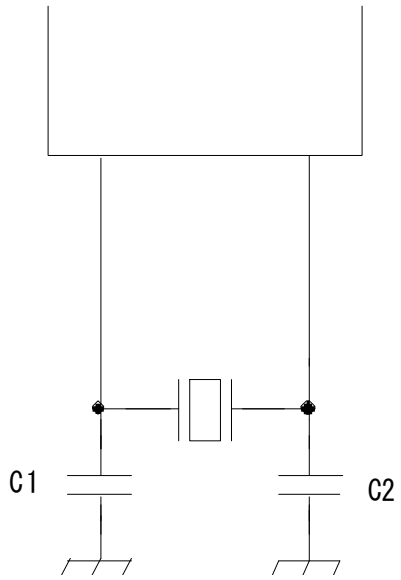
[IC情報]

メーカー名	LAPIS Technology
シリーズ名/プロダクト	ML62Q1000
型名/デバイスコード	L62Q17**

[水晶振動子の仕様]

型名	DST1610A
公称周波数	32.768kHz
負荷容量	6.0pF
直列抵抗	80kΩ max.

[発振回路図]



[調査結果]

発振回路の発振モード：低消費電流

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+3.0V

負性抵抗	-430kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	-10ppm

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+5.0V

負性抵抗	-430kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	-11ppm

調査結果は参考値となります。
貴社 実基板での調査が必要となりますのでご依頼の際は当社営業担当まで申し付けをお願いします。
回路調査に関するご質問は以下メールアドレスにお問い合わせをお願いします。

circuitanalysis797@kds.info

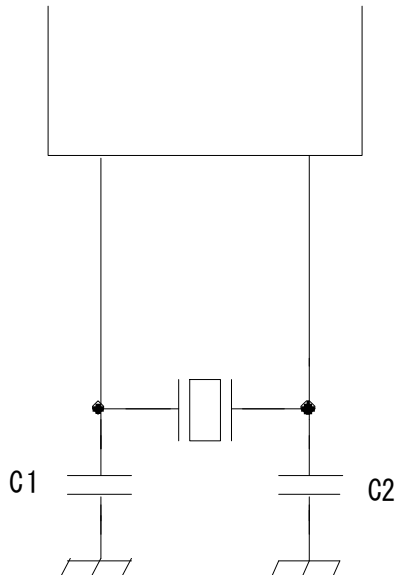
[IC情報]

メーカー名	LAPIS Technology
シリーズ名/プロダクト	ML62Q1000
型名/デバイスコード	L62Q17**

[水晶振動子の仕様]

型名	DST1610A
公称周波数	32.768kHz
負荷容量	6.0pF
直列抵抗	80kΩ max.

[発振回路図]



[調査結果]

発振回路の発振モード：標準

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+3.0V

負性抵抗	-560kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	+5ppm

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+5.0V

負性抵抗	-560kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	+7ppm

調査結果は参考値となります。
貴社 実基板での調査が必要となりますのでご依頼の際は当社営業担当まで申し付けをお願いします。
回路調査に関するご質問は以下メールアドレスにお問い合わせをお願いします。

circuitanalysis797@kds.info

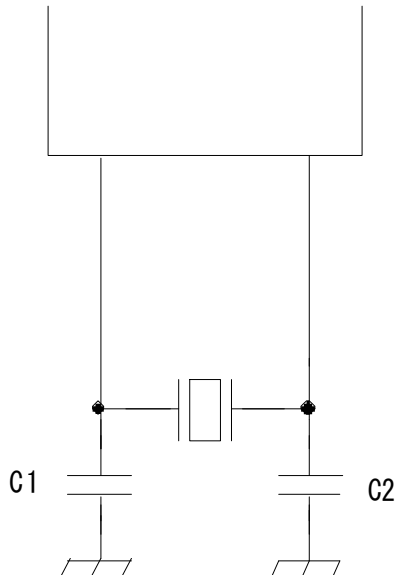
[IC情報]

メーカー名	LAPIS Technology
シリーズ名/プロダクト	ML62Q1000
型名/デバイスコード	L62Q17**

[水晶振動子の仕様]

型名	DST1610A
公称周波数	32.768kHz
負荷容量	6.0pF
直列抵抗	80kΩ max.

[発振回路図]



[調査結果]

発振回路の発振モード：タフモード

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+3.0V

負性抵抗	-1000kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	+70ppm

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+5.0V

負性抵抗	-1000kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	+78ppm

調査結果は参考値となります。
貴社 実基板での調査が必要となりますのでご依頼の際は当社営業担当まで申し付けをお願いします。
回路調査に関するご質問は以下メールアドレスにお問い合わせをお願いします。

circuitanalysis797@kds.info

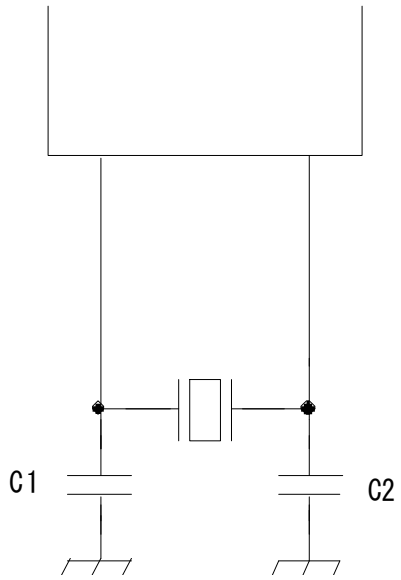
[IC情報]

メーカー名	LAPIS Technology
シリーズ名/プロダクト	ML62Q1000
型名/デバイスコード	L62Q17**

[水晶振動子の仕様]

型名	DST310S
公称周波数	32.768kHz
負荷容量	6.0pF
直列抵抗	80kΩ max.

[発振回路図]



[調査結果]

発振回路の発振モード：低消費電流

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+3.0V

負性抵抗	-430kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	-21ppm

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+5.0V

負性抵抗	-430kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	-20ppm

調査結果は参考値となります。
貴社 実基板での調査が必要となりますのでご依頼の際は当社営業担当まで申し付けをお願いします。
回路調査に関するご質問は以下メールアドレスにお問い合わせをお願いします。

circuitanalysis797@kds.info

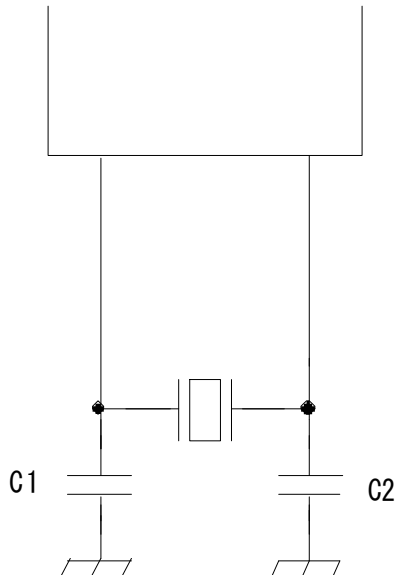
[IC情報]

メーカー名	LAPIS Technology
シリーズ名/プロダクト	ML62Q1000
型名/デバイスコード	L62Q17**

[水晶振動子の仕様]

型名	DST310S
公称周波数	32.768kHz
負荷容量	6.0pF
直列抵抗	80kΩ max.

[発振回路図]



[調査結果]

発振回路の発振モード：標準

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+3.0V

負性抵抗	-470kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	-8ppm

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+5.0V

負性抵抗	-470kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	-7ppm

調査結果は参考値となります。
貴社 実基板での調査が必要となりますのでご依頼の際は当社営業担当まで申し付けをお願いします。
回路調査に関するご質問は以下メールアドレスにお問い合わせをお願いします。

circuitanalysis797@kds.info

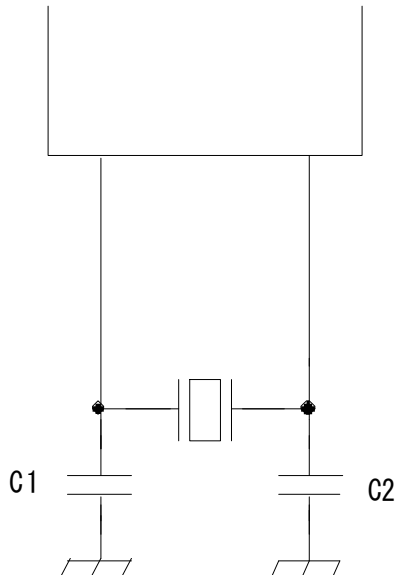
[IC情報]

メーカー名	LAPIS Technology
シリーズ名/プロダクト	ML62Q1000
型名/デバイスコード	L62Q17**

[水晶振動子の仕様]

型名	DST310S
公称周波数	32.768kHz
負荷容量	6.0pF
直列抵抗	80kΩ max.

[発振回路図]



[調査結果]

発振回路の発振モード：タフモード

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+3.0V

負性抵抗	-820kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	+27ppm

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+5.0V

負性抵抗	-820kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	+32ppm

調査結果は参考値となります。
貴社 実基板での調査が必要となりますのでご依頼の際は当社営業担当まで申し付けをお願いします。
回路調査に関するご質問は以下メールアドレスにお問い合わせをお願いします。

circuitanalysis797@kds.info

[IC情報]

メーカー名	LAPIS Technology
シリーズ名/プロダクト	ML62Q1000
型名/デバイスコード	L62Q17**

[水晶振動子の仕様]

型名	DT-26
公称周波数	32.768kHz
負荷容量	6.0pF
直列抵抗	40kΩ max.

[調査結果]

発振回路の発振モード：低消費電流

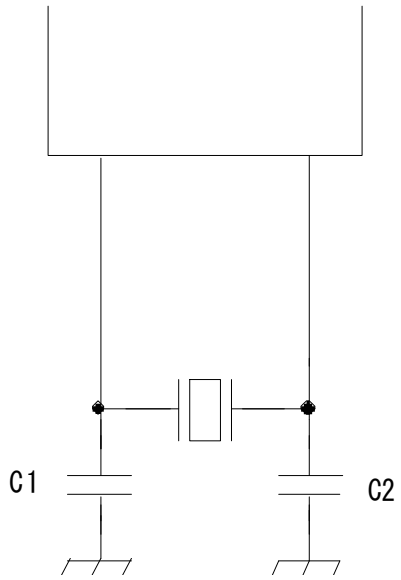
C1=10pF, C2=10pF, VDD=+3.0V

負性抵抗	-430kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	-7ppm

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+5.0V

負性抵抗	-430kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	-12ppm

[発振回路図]



調査結果は参考値となります。
貴社 実基板での調査が必要となりますのでご依頼の際は当社営業担当まで申し付けをお願いします。
回路調査に関するご質問は以下メールアドレスにお問い合わせをお願いします。

circuitanalysis797@kds.info

[IC情報]

メーカー名	LAPIS Technology
シリーズ名/プロダクト	ML62Q1000
型名/デバイスコード	L62Q17**

[水晶振動子の仕様]

型名	DT-26
公称周波数	32.768kHz
負荷容量	6.0pF
直列抵抗	40kΩ max.

[調査結果]

発振回路の発振モード：標準

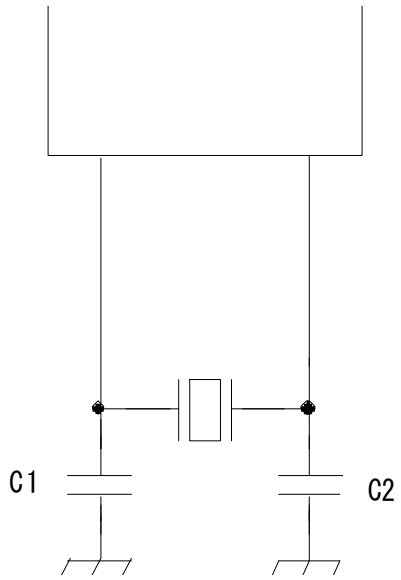
C1=10pF, C2=10pF, VDD=+3.0V

負性抵抗	-510kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	-3ppm

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+5.0V

負性抵抗	-510kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	-2ppm

[発振回路図]



調査結果は参考値となります。
貴社 実基板での調査が必要となりますのでご依頼の際は当社営業担当まで申し付けをお願いします。
回路調査に関するご質問は以下メールアドレスにお問い合わせをお願いします。

circuitanalysis797@kds.info

[IC情報]

メーカー名	LAPIS Technology
シリーズ名/プロダクト	ML62Q1000
型名/デバイスコード	L62Q17**

[水晶振動子の仕様]

型名	DT-26
公称周波数	32.768kHz
負荷容量	6.0pF
直列抵抗	40kΩ max.

[調査結果]

発振回路の発振モード：低消費電流

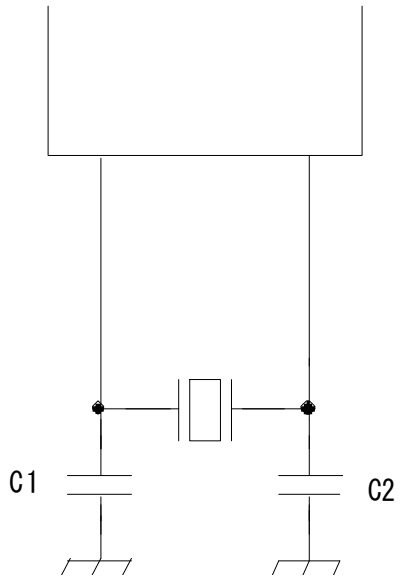
C1=10pF, C2=10pF, VDD=+3.0V

負性抵抗	-430kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	-7ppm

C1=10pF, C2=10pF, VDD=+5.0V

負性抵抗	-430kΩ
励振レベル	0.1μW
発振周波数偏差	-12ppm

[発振回路図]



調査結果は参考値となります。
貴社 実基板での調査が必要となりますのでご依頼の際は当社営業担当まで申し付けをお願いします。
回路調査に関するご質問は以下メールアドレスにお問い合わせをお願いします。

circuitanalysis797@kds.info